



# もはや時がない！ ヨハネの黙示録 10:6

「今も、どうしたら助けられるだろうということばかり考えています。めぐみは『朝鮮語を覚えれば必ず日本に帰してあげる』と言われ、それだけを希望に一生懸命勉強し、何度も、『ここまで勉強したのだから帰して』と迫ったそうです。次は『子どもが生まれたら帰してあげる』と言われ、またも帰してもらえず、絶叫したそうです。こんなむごいことがあるでしょうか。(金正恩は)兄弟を殺したのに、他の国がやったことだと言い続けています。こんな恐ろしいことをする国が目の前にあるのです。もし核兵器を使えば、どんなことになるでしょう。ものすごく危ない状況だということを真剣に考えてほしいと思います。私は本当に恐ろしいことが起きるのではないかと、身の縮むような思いで暮らしています。どうか真剣に日本人の命を救おうという思いで立ち上がってくださるようお願いいたします」 横田早紀江

北朝鮮による日本人拉致は国家犯罪であり、人権問題です。「横田さんを囲む祈り会」と「ブルーリボンの祈り会」は、めぐみさんはじめ被害者の救出を願い、祈り続けてきました。核戦争の脅威も叫ばれる中、彼らの帰還が一刻も早く、安全・確実に実現するよう共に祈ってください。

ついに、めぐみさん拉致から41年、救出活動が始まって21年目に！

緊急

横田早紀江さん  
を囲む

# 拡大祈禱会

# 5/17 木

午後1:30～3:30  
開場 1:00

**入場無料**

自由献金があります。

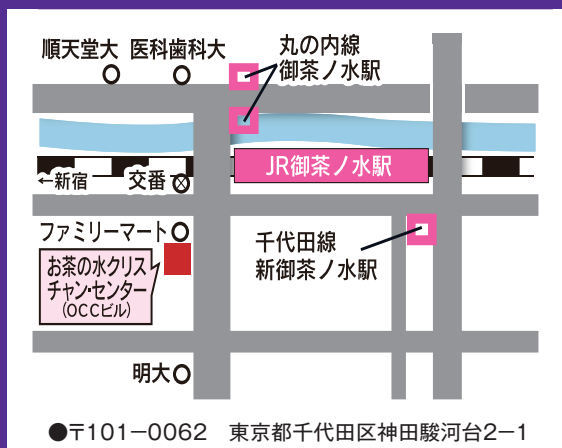
会場○お茶の水クリスチャン・センター 8Fチャペル

〈プログラム〉

あかし …… 横田早紀江

報告 …… 西岡 力 (「救う会」会長)

メッセージ …… 國分広士 (中野島キリスト教会牧師)



問合せ ● tel. 03-3413-7861 (斉藤)  
fax. 03-3413-0885 ( )  
tel. 03-5341-6933 (いのちのことば社)

主催 ● 横田早紀江さんを囲む祈り会 全国ブルーリボンの祈り会  
協力 ● いのちのことば社